

# 学研 9月号

## Gakken

(株)学研パブリッシング 音楽出版事業室  
〒141-8412 東京都品川区西五反田2-11-8  
Tel. 03-6431-1220

2011  
年  
8  
月  
25  
日

学研 おんがく.net <http://gakken-publishing.jp/ongaku/> 学研 電子ストア <http://ebook.gakken.jp/gstore/>

こんにちは。いよいよ夏も終わりが近づいてきましたね。学生のみなさんは新学期を迎え、心機一転のことと思います。私はこの夏、蛍をたくさん見ることができました。夏の夜に見た蛍はなんと幻想的で、思わず目の前の蛍を追いかけてしまいました。またひとつ、大切な夏の思い出が増えた気がします。(め)

## 夏の思ひ出



この号が出る8月25日。甲子園の決勝のサイレンも鳴り終わり、サザエさんちのカツオくんばりに夏休みの宿題を追い込む面々も多いことでしょう(天気がわからなくてしんどい絵日記まとめ書き…とか)。そんなときに思い出すのは…♪

### 「ソナチネ」と「変奏曲」。

音楽大学系の中学校・高校で卒業・ご在籍の方々の多くはうなずいてくださると思いますが、彼の学校には夏休みの課題に「作曲」というものがあるのです! なんと怖ろしい。これぞ夏の怪! …なーんて。

要するに、「時間がある」夏休みに自分で1曲作って9月に発表、という、心温まるもキビシイこの課題。直前の学期で、『ソナタ形式』『変奏』などの作曲技法を学んでいればそれが課題となりますが、最終学年は自由(どんな形式・演奏形態で書いても、たとえばありえない楽器を使う破壊的な現代曲を書いて構わない。居ないけれど)。「合唱曲」にチャレンジし、秋の合唱祭で披露してもらおう…なんてヤル気に充ち溢れたツワモノも、もちろんいます。

で、その課題と『ソナタ形式』と何の関係があるかといいますと。ご存知のとおり、『ソナタ形式』とは「提示部」「展開部」「再現部」から成る、古典派時代に確立した楽曲形式です。ソナタや交響曲の第1楽章の形式ですね。作曲技法としては基本中の基本ともいえるでしょう。ちなみに、楽曲としての「ソナタ」が小型化して「ソナチネ」。「ソナタちゃん」みたいな感じ?

ところが! 追いつめられたカツオくんにはこれが有効! 主題のメロディーを1つか2つ、それを少~しずつ、少~しずつ変えたら「提示部」完成! 伴奏にはちょっとこだわってみようかな…(でドツポにはまる)。「展開部」はドラマティックに転調! もとの主調に戻るの大変! ちょっと無理目だけどいい! そうしたら「提示部」が終わる方向に向かう「再現部」作ってもう終わりじゃーん♪ 同様に、「変奏曲」も有効。主題になる短めの曲を1つ考えて、あとは伴奏変型! リズム変奏攻撃! 転調! 最後はド派手なフィナーレ! (演奏技術的にムリでも書いてしまう)

…いつも夏の終わりに追いつめられていた音楽中・高のカツオくんは、この2つの形式にとともお世話になった故、『ソナチネ・アルバム』第2巻のディアベッリの作品151のあたりのソナチネとか、『ソナチネ』とほぼ同時期に勉強するベートーヴェンの「うつろな心」の主題による6つの変奏曲)などに接すると、とても郷愁にかられてしまうのです。(か)



## 秋-音楽を深める

時代を学べる!

### 編集部オススメの曲Best3-

何かとバタついてきた春・夏を終え、やっと落ち着いた秋。その曲が作曲された時代に遡り、時代の空気を感じながら演奏する…ゆったりと音楽と向き合うためには良い季節です。

[ ]内は、「4期のピアノ名曲集」(全4巻)に掲載されている巻数

#### ●初～中級 ● パイエル～ブルクミュラー程度

- バロック**
- 1 メヌエット長調 Anh.114 (伝J.S.バッハ) [2]
  - 2 マーチ (クラーク) [1]
  - 3 メヌエット長調 Anh.116 (伝J.S.バッハ) [2]

- 古典**
- 1 アレグロ変口長調 (モーツァルト) [2]
  - 2 エコセーズ (フンメル) [1]
  - 3 小人の踊り (ディアベリ) [1]

- ロマン**
- 1 人形の夢と目覚め (エステル) [2]
  - 2 フランスの古い歌 (チャイコフスキー) [1]
  - 3 メロディー (シューマン) [2]

- 近現代**
- 1 楽しいお話 (ショスタコヴィチ) [2]
  - 2 舞踏会のあとで (グレチャノフ) [1]
  - 3 アヴィニヨンの橋の上で (ジェフロワ) [1]

#### ●中～上級 ● ブルクミュラー～ソナチネ程度

- バロック**
- 1 かつこう (ダカン) [4]
  - 2 調子のよいかじや (ヘンデル) [4]
  - 3 ファンタジア短調 (テレマン) [3]

- 古典**
- 1 トルコ行進曲 (モーツァルト) [4]
  - 2 アリエッタ (ハイデン) [3]
  - 3 バガテル 第3番 (ベートーヴェン) [4]

- ロマン**
- 1 ノクターン 変ホ長調 (ショパン) [4]
  - 2 はじめての悲しみ (シューマン) [3]
  - 3 「子どものための小品集」より 第3番 (メンデルスゾーン) [3]

- 近現代**
- 1 アラベスク 第1番 (ドビュッシー) [3]
  - 2 波のアラベスク (三善晃) [4]
  - 3 ワルツ・レント (メリカント) [3]

## 今月の

## あかね先生



ご好評をいただいているセミナー「子どもが飽きないリズムのレッスン」。その続編セミナー「 $\frac{3}{8}$ ・ $\frac{6}{8}$ 拍子編」が開始いたしました!!!

### ＜あかね先生より＞

私は4分の○拍子から8分の○拍子への移行が一番難しい指導になると思っています。セミナーでも、ここの部分に重きを置いて、お話をさせていただきます。

拍子、拍など、様々なことを「リズムのほん」の1~3巻までにきちんとお勉強してれば、8分の○拍子には、それほど苦もなく入っていけるはずです。

一度セミナーを受講された方も、そうでない方も、ぜひぜひ8分の○拍子と真剣に向き合うこのセミナーにご参加くださいませ☆ (いも)

### \*今月のセミナースケジュール\*

8/29 (月): [滋賀県/草津] ロマン楽器 草津本店 『子どもが飽きないリズムのレッスン!』

9/9 (金): [山梨県/甲府] 内藤楽器 ハーモニーボックス 『子どもが飽きないリズムのレッスン!  $\frac{3}{8}$ ・ $\frac{6}{8}$  拍子編』

9/20 (火): [岡山県/倉敷] ヤマハ倉敷店 『子どもが飽きないリズムのレッスン!』

9月12日は

『交響曲第8番』が

初めて演奏された日



1910年9月12日、交響曲第8番 変ホ長調『千人の交響曲』が作曲者であるグスタフ・マーラー (1860~1911) の指揮により、ミュンヘンにて初演されました。マーラーの交響曲はどれも大編成・巨大スケール・大音量など、十分度肝を抜かれるような要素がありますが、何よりこの『千人の交響曲』というフレーズ。初演時に1,000人以上で演奏されたことから付けられた宣伝用キャッチフレーズだったといわれています。ちなみにマーラーはこのフレーズが大嫌いだったとか…。『千人の交響曲』はその名の通り極めて巨大なスケールのカンタータ風交響曲です。大編成のオーケストラ、様々な打楽器、バンダ\*、チェレスタ、ピアノ、ハーモニウム、パイプオルガン、2台のハープ、マンドリン、2組の混声合唱団と児童合唱団、そして8人の独唱者を必要とします。実際には800人程度で演奏できるそうですが、初演時は1,029人の演奏者と指揮者のマーラーを含めた1,030人で演奏されました。

最後の音が響きわたり、空白が生まれた次の瞬間に聴衆、演奏者、スタッフ、総勢4,000人を越える会場は、熱狂的な歓喜で溢れたのです。彼の作曲家としての成功を讃える歓声と拍手喝采は30分以上も続いたそうです。これまでマーラーは指揮者として各地で名声を得ていましたが、作曲に関しては「長ったらしい奇妙な曲」といやがられていたのです。しかしこの成功において、彼は交響曲作曲家の名を不動のものとししました。昨年は生誕150年、今年は没後100年のグスタフ・マーラー。人間の持つ喜怒哀楽や厭世感を表現した彼の音楽は、大胆さと華やかさに圧倒されるだけでなく、時には感傷的で、私たちの心に同調してくれます。(の)

\*バンダ：主なオーケストラとは別に、離れた場所(舞台裏、舞台上、客席など)で演奏する小アンサンブル隊のこと。



Happy Birthday

♪ジョン・ケージ

(アメリカ/作曲家、詩人、思想家/1912.9.5生)

♪アントン・ディアベッリ

(オーストリア/作曲家/1781.9.6生)

♪ブルーノ・ワルター

(ドイツ/指揮者、作曲家、ピアニスト/1876.9.15生)

♪グレン・グールド

(カナダ/ピアニスト、作曲家/1932.9.25生)

Q 新着情報



今月はレゲエ・シンガー-PUSHIM (プシン) がはじめて手掛けた絵本のご紹介です。

幼少期から歌だけでなく絵画にも興味を示し、美術系の高校に進学した彼女のセンスが余すことなく表現された絵は、すべてが筆で描かれています。愛らしい登場キャラクターや色彩美、そして温もり感が本書の大きな魅力となっています。

絵本の世界観をイメージしながら PUSHIM が録り下ろしたオリジナル楽曲(楽譜付き)と朗読(読み聞かせ) CD 付きです。

●「カエルのパーパー」 定価:各2,625円(税込)

Gakken



○うださんが作った新しい楽器

ウダー ~其の五~



謎の電子楽器ウダーを商品化するにあたって、乗り越えなければならない壁は想像以上にたくさんあります。最初の壁は、センサーをどうするかということでした。センサーは、演奏する指が触れる部分に仕込まれていて、オリジナルのウダーでは導電ゴムと電極によるセンサーが用いられています。導電ゴムを押し込んだ位置を認識し、さらに押し込んだ指を動かすと音程がシームレスに変わる、これを実現するために、使われているセンサーの数は384個(半音につき4個のセンサー)。とてつもない数です。導電ゴムも無数のセンサーいづれもそのまま商品化すれば、とても高額になってしまいます。

そこで作者の宇田さんが考えたのが、静電容量式のセンサーでした。スマートフォンなどのタッチパネルに使われているのが、静電容量センサーで、指が近づくと変化する静電容量を読み取って、音程を変化させます。さらに、電極も形状を工夫することで、数を48個まで減らすことができました。ウダーの操作性を決めるセンサー部分ですから、方式が変わって演奏感が低下しては意味がありません。静電容量式に合ったプログラムを作ること、オリジナルとは違う方式ながら、ウダーとしての特徴を損なうことのないセンサーの実現に成功しました。(つづく)

つむりの練習手帳

つむりは近ごろ、ピアノの前にいることが多くなりました。新しい楽譜がむずかしいものもあるけど、次のレッスンで先生が“さんきゅう”にはいって、代わりに先生が来るから…みたいですね。つむりにプレッシャーを感じているのかな。でも、すぐに「眠い」とか言って、ちょびっとしか練習しないし、「さんきゅう」ってなに? って聞いてはばかりいし。そんな場合じゃないのに。(くいしんぼお兄)

つむり現在の楽譜

- ◎バーナムピアノテクニック(ミニブック)
- ◎バスターンピアノバイシックス1
- ◎ピアノフレンド2(新しい先生用)
- ◎5才のリズムとソルフェージュ
- ◎ミッキーとおそぼう
- 新・ディズニーおんがくドリル②



レッスンQ&A

回答してくださったのは 丸手あかね先生

Q. まわりの先生方から「バイエルは古い」と言われました。そうなのでしょうか?

A. 「古い」というのはおそらく、最初の方がト音記号の単旋律で学ぶ形式、そしてしばらくト音記号の大譜表が続く点なのではないかと思えます。今はさまざまな音符の覚え方がありますが、大譜表の中で覚えていくのが主流になってきていると思います。中央のCから上下に広がっていく方も多いのではないのでしょうか。「せっかく覚えた音符も楽譜上にないと、少しずつ忘れていってしまう」「右手だけの練習じゃつまらない」という生徒さんが多い事から、「古い!」と言われるようになってしまったのでしょうか。でもバイエルは、音楽的要素を勉強出来る曲が大変多く、メロディーラインも美しいですよ。最近CMなどでも使われていて、お馴染みの曲も増えてきていると思います。私も20年前前は導入教材としてバイエルを使っていました。でも幼児の導入方法(音符の覚え方など)を少しずつ変えてきた結果、現在では抜粋で使用しています。(もしかするとバイエルさんは順番にもこだわって曲集を作ったのかもしれないので、失礼かもしれませんが……。)私もバイエル・ファンの一人として上手な使い方をおすすめします。

詳しくは → おんがく.net http://gakken-publishing.jp/ongaku/

Tsubuyaitter... follow me

twitter やってます! @gakken\_music 日々のよしをしよう! 最新情報もツイートしています!